

プレスリリース
報道関係者各位

第 13 回 FIT チャリティ・ラン 2017 支援先団体を発表 ～ 東京の金融業界が集結し、地域社会の非営利団体に貢献します ～

東京 | 2017 年 9 月 20 日

Financial Industry in Tokyo(以下、「FIT」)チャリティ・ラン 2017 実行委員会(共同実行委員長:土井未穂/ドイツ銀行グループ、デービッド・シェーファー/SMBC 日興証券)は、来たる 12 月 10 日(日)に聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周回コースにおいて、第 13 回 FIT チャリティ・ランを開催いたします。

本イベントで集められた寄付金は、NPO 法人エンジェルサポートセンター、NPO 法人 eboard、一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会、特定非営利活動法人みんなのこぼ、特定非営利活動法人ふるすあるは、特定非営利活動法人 3keys、一般社団法人つくろい東京ファンド、NPO 法人 UPTREE の 8 団体(英語名称アルファベット順)に寄付され、関東近郊の地域社会に密着した活動に役立てられる予定です。これらの団体の活動分野は、特に支援を必要とする子どもと若者、貧困、高齢者と介護、医療、障がい者、喫緊の社会的課題と、多岐にわたっています。

FIT チャリティ・ランは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業が、業界規模で地域に根ざした、社会的に意義ある活動をしているものの、認知度等の問題により十分な活動資金を確保できていない非営利団体を支援することを目的とするチャリティ・イベントです。2004 年末に発生したスマトラ沖大地震及びインド洋大津波を機に、2005 年から毎年開催され、2016 年 12 月 11 日(日)に開催された第 12 回大会では 90 社から約 5,300 名が参加し、総額約 5,800 万円の寄付金が集められました。集められた寄付金は、関東地方で活動を続ける 8 つの非営利団体の支援に充てられました。

FIT チャリティ・ラン 2017 共同実行委員長を務める土井未穂(ドイツ銀行グループ)は、以下のよう述べています。「今年も昨年に引き続き『もっとチャリティに、もっと一緒に関わりを』をテーマに掲げ、参加企業各社が支援先団体選定のプロセスに直接関わり、支援先団体のことをもっと知り、参加者の皆さまと支援先団体が交流していただく機会を増やすことを目標に、年間を通して様々な取り組みを行っています。FIT チャリティ・ランを通して、支援先団体の皆さまにとっては活動への支援者・賛同者が増えて行くきっかけとして、参加企業・参加者の皆さまにとっては現在ある社会的ニーズを知り、各社の CSR 活動や社員のエンゲージメントを活性化するためのきっかけとして FIT をご活用いただくとともに、今後とも FIT のご縁がますます広がっていくことを願っております。」

また、同じく共同実行委員長を務めるデービッド・シェーファー(SMBC 日興証券)は、「FIT チャリティ・ランは、金融サービスおよび関連事業を展開する有志が設立・運営し、参加しているイベントですが、今では業界の枠を超え、イベント運営に必要な物資やサービスのご提供をいただいております。『私たちが働き、生活を営んでいる社会のために何かしたい』という FIT の思いに共感してくださった多くの企業や団体のこうしたご支援が、イベントを成功へと導いていることに対し、改めて御礼を申し上げます。2016 年までの過去 12 回の開催を通して、総額 6 億 7 千万円を超える寄付金を集め、その約 9 割を延べ 93 の支援先団体に寄付していただくことができたというのは、世界的に見ても特別なイベントであり、FIT に関わる一人ひとりが誇れることだと思います。2017 年も多くの参加者が安全に楽しめるイベントとなり、FIT の歩みを未来につなげていくことができますよう、引き続きましてのご理解とご協力をお願い申し上げます。」と述べています。

本年のイベントでは、10 キロ・ラン、5 キロ・ラン、1.5 キロ・ウォークを開催し、10 キロ・ラン、5 キロ・ランの男女各上位 3 名までの入賞者のおよび最も多額の寄付金を集めた参加団体を表彰します。また、高級ホテルの宿泊券・お食事券などが当たるチャリティくじも販売します。



FIT チャリティ・ランの活動は、毎年、公益財団法人日本サイクリング協会、明治神宮外苑からの特別支援および東京都、日本経済新聞社、朝日新聞社（予定）のご後援をいただけることにより、金融業界の枠にとどまらず、より多くの方に知っていただけるようなイベントへと成長しています。金融サービス業界と認知度・資金力に恵まれない非営利団体とをつなぐ FIT チャリティ・ランの重要性は年々増加しており、FIT チャリティ・ランは、重要な社会的課題に取り組んでいる非営利団体を今後とも力強く支援してまいります。

引き続き、FIT チャリティ・ランでは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業の協賛・参加を募っています。詳しい参加方法に関する情報は、以下のリンクをご確認ください。
<http://fitforcharity.org/ja/2017/how-to-get-involved.html>

<添付資料>

【大会概要】

大会名称： FIT チャリティ・ラン 2017
 主催： FIT チャリティ・ラン 2017 実行委員会
 特別支援： 公益財団法人日本サイクリング協会、明治神宮外苑
 後援： 東京都、日本経済新聞社、朝日新聞社（予定）
 開催日： 2017年12月10日（日）雨天決行
 コース： 聖徳記念絵画館および明治神宮外苑周辺周回コース（東京都新宿区）
 時間・種目： 09：30 10キロ・ラン
 11：15 5キロ・ラン
 12：10 1.5キロ・ウォーク
 12：40 閉会
 参加費： 5000円（16歳未満無料）
 対象： 金融サービスおよび関連事業を展開する企業の社員とその家族・知人
 参加者は企業単位で登録。
 交通案内： 都営地下鉄大江戸線 国立競技場駅(A2出口) 徒歩5分
 JR 総武線(各駅停車) 千駄ヶ谷駅 徒歩5分
 東京メトロ銀座線 外苑前駅 徒歩10分
 ウェブサイト：<http://fitforcharity.org/ja/>

【FIT チャリティについて】

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。FITチャリティの支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行っていながらも、認知度が低い等の理由により、十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。FITに関する情報は、ホームページ（<http://www.fitforcharity.org/ja/about.html>）をご覧ください。

【FIT チャリティ・ラン 2017 支援先団体一覧】（英語名称アルファベット順）

NPO 法人エンジェルサポートセンター
<https://angel-npo.org/>

特定非営利活動法人ふるすあるは
<https://pulusualuha.or.jp>

NPO 法人 eboard
<https://www.eboard.jp>

特定非営利活動法人 3keys
<http://3keys.jp>

一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
<https://endoflifecare.or.jp/>

一般社団法人つくろい東京ファンド
<http://tsukuroi.tokyo/>

特定非営利活動法人みんなのこたば
<http://www.minkoto.org/>

NPO 法人 UPTREE
<http://uptreex2.com/>

【FIT チャリティ・ラン 2017 実行委員会】 (英語名称アルファベット順)

パークレイズ、BGC 証券会社東京支店、ブルームバーグ L.P.、BNP パリバ・グループ、ブラックロック、クレディ・アグリコル・グループ、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、DICC、EY ジャパン、フィデリティ投信株式会社、太陽 Grant Thornton、インベスコ、JLL、KPMG ジャパン、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレー PB 証券、みずほ証券株式会社、モルガン・スタンレー、日興アセットマネジメント株式会社、PwC Japan グループ、Royal Bank of Canada グループ、SMBC 日興証券株式会社、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース

【FIT チャリティ・ラン 2017 協賛企業】 (英語名称アルファベット順)

企業スポンサー (寄附金 50 万円以上)

アバディーン・アセット・マネジメント・グループ、アライアンス・バーンスタイン、アシュリオン ジャパン・ホールディングス合同会社、オーストラリア・ニュージーランド銀行、バンクオブアメリカ・メリルリンチ、パークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、BNP パリバ・グループ、シティ、コグニザントジャパン株式会社、Colt テクノロジーサービス株式会社、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、デロイト トーマツ グループ、ドイツ銀行グループ、EY ジャパン、ファーストブラザーズ株式会社、GCA 株式会社、ゴールドマン・サックス、グッドマンジャパン、太陽 Grant Thornton、グローブナーリミテッド、いちごアセットマネジメント株式会社、IHS Markit、インベスコ、J.P. モルガン、日本相互証券株式会社、株式会社証券保管振替機構、JLL、KPMG ジャパン、マッコーリー・グループ、メットライフ生命、株式会社 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱 UFJ モルガン・スタンレー PB 証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、モルガン・スタンレー、NatWest Markets、日興アセットマネジメント株式会社、NN インベストメント・パートナーズ株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan グループ、ロバート・ウォルターズ・ジャパン、Royal Bank of Canada グループ、SAS Institute Japan、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、SMBC 日興証券株式会社、SMBC 信託銀行、SMFL キャピタル、スタンダードチャータード、日本タタ・コンサルタンシー・サービス株式会社、PGF 生命、トムソン・ロイター・ジャパン株式会社、東京スター銀行、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース

企業サポーター (寄付金 35 万円以上)

エイラシステム株式会社、アイプリオ、ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド

【広報用画像】

- * ご希望の画像番号を広報担当宛てにご連絡ください。
- * 画像掲載時には、クレジットの記載をお願い致します。
- * その他画像提供などにつきましては、広報担当宛てにご連絡ください。



[画像 1]



[画像 2]



[画像 3]



[画像 4]



[画像 5]

(c)FIT チャリティ・ラン 2016／撮影：村越将浩、福永晃、ライフフォーティーン

【本件のお問い合わせ先】

FIT チャリティ・ラン 2017 実行委員会 広報担当副実行委員長
松本 陽香 (デロイト トーマツ グループ) | 080-9045-8884 | communications@fitforcharity.org